

《 吸入指導報告書 》

吸入薬指導が必要と判断し、吸入薬指導を実施しましたのでご報告いたします。

あいち小児保健医療総合センター アレルギー科
 患者登録番号: _____ 年齢: _____
 患者氏名: _____

医師: _____ 宛
 指導回数: 初回 継続

保険薬局 → 病院

保険薬局情報

薬局名: _____
 薬剤師名: _____
 連絡先TEL/FAX: _____

太枠で囲んだ範囲が、
 薬剤師記載スペースです。

吸入指導終了後、必要事項を記入し、
 本用紙をFAXしてください。
FAX: 0562-43-0513

《 患者さんへお願い 》

あなたが行う吸入薬を使用した治療は、吸入薬の使い方が効果を左右するため、正しく安全に使用する必要があります。この用紙で医師から保険薬局の薬剤師に、吸入薬の説明を受ける際に必要なあなたの情報をお伝えします。情報を伝えることで、よりあなたに合った説明を受けることが可能となります。なお、医療費の自己負担割合が、1割で30円、2割で60円、3割で90円を保険薬局で負担いただく場合があります。詳しくは、保険薬局へお尋ねください。

実施できている項目に☑してください。 薬剤名: _____

1 吸入器を着ける

吸入器をよく振ってからキャップを外し、スパーサーにしっかりと取り付けます。



- ボンベをよく振っているか
- 吸入器を逆さまにつけていないか
- スパーサーをこすっていないか

2 薬を噴射する

吸入器、スパーサー、マスクの向きを合わせてセットします。そして、薬を1回噴射(1プッシュ)します。



- 薬がなくなっていることに気づかないで吸入を続けているか
- (1回2吸入の場合)1プッシュごとの吸入か

3 薬を吸う

マスクを口にあて、ゆっくりと普通に呼吸をしながら、薬を吸いこみます。薬を吸うときは、姿勢をよくしましょう。そうすると、自然にスパーサーは水平になります。



- マスクが顔に密着しているか
- 姿勢よく吸入できているか

4 うがいをする

5呼吸ぐらいでスパーサー内の薬を吸いこみます。最後に息をきかします。



吸入後は、口に残った薬を洗い流すためにうがいをします。うがいできない場合は、水を飲むのもよいでしょう。



- うがいをしている
- 歯磨き前に吸入している
- ごはん前に吸入している

注意!! こんな吸入をしていませんか?



吸入器を逆さまにセット マスクを押し付けすぎる

出典: 環境再生保全機構 ERCA(エルカ)「吸入実践テキスト」-正しい吸入方法を教えて?(<http://www.erca.go.jp/yobou/>)をもとに加工し作成
 該当する項目に ☑ または ○ を記入してください。

吸入困難

医師への確認が必要

↓ 疑義照会

変更なし

変更あり (変更内容を記載)

薬剤師より医師へのコメント

【残薬】なし・あり 【アドヒアランス】

上手に吸入できています。 毎日 1 2 3 4 5 毎日 忘れ 吸入する

治療の必要性について説明しました。

スパーサーが正しく使用できているか確認しました。

噴霧補助具の希望有り → お渡し(した・していない)

ご不明な点は、**薬剤部** までお問い合わせください。
 TEL: 0562-43-0500 FAX: 0562-43-0507(薬剤部直通)
 yakuzai_renkei@sk00106.achmc.pref.aichi.jp

あいち小児保健医療総合センター